2023年度 愛収入 学び合う学び研究所に ナー第3回 ご案内

2023年6月10日(土) 13:30~15:30 会場 愛知文教大学 ABUラウンジ

〒485-8565 愛知県小牧市大草 5969-3

テーマ 「問題解決学習の実践から考える主体的な学び」 講師 東海学園大学 講師 埜嵜 志保 先生 刈谷市立朝日中学校 伊倉 剛 先生 申 込 学び合う学び研究所ホームページ 行事予定 6月予定 GOOGLE フォームより

埜嵜 志保 NOZAKI, Shiho 東海学園大学 講師 修士(教育学)

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 助教から 2023 年度より現職。専門領域は教育方法学です。授業での教師と子ども、子ども同士のコミュニケーションの過程に関心をもち、子どもが教室で話し合うことの意味や意義について研究。そのために、授業の逐語記録を基礎資料とした授業分析に取り組んでいます。特に、戦後の初期社会科で展開され、今日ま

で継承されている「問題解決学習」に関心をもっています。また、授業分析の手法の発展・開発に関する研究にも取り組んでいます。

研究テーマは、授業での話し 合い活動において生成される 公共性の解明です。



本セミナーでは「問題解決学習の 実践から考える主体的な学び」をテ ーマとして、問題解決学習の実践 例をもとに、子どもの主体的な学び について学びます。中学校社会の 授業記録から、問題を粘り強くられ 授業記録から、問題をおり強くられ である子どもの姿を探ってみたい ます。また、実践をなさった伊 きないます。 先生から授業づくのの想いや工夫を うかがい、 参加者のみなさんと学び 合いたいと考えています。







伊倉 剛 IKURA Go 刈谷市立朝日中学校 教頭



社会科の初志をつらぬく会 愛知大会実行委員会事務局次長。愛知教育大学附属岡崎中学校に勤務されているときの授業を2018.01.19の東海大会において実践発表された。「母なる大地に生きる」(公民分野・地球社会と私たち)は「強かに生きる」というテーマで授業をされていました。農業にかかわる人々に実際に出会い学んでいく中で、生徒の生き方にも成長があらわれた実践でした。誰かにやってもらうのではなく、自分はどのように農業とかかわっていくのかを1人ひとりが真剣に考えていました。

